

令和元年度 第1回宗像市地域公共交通会議 会議録要旨

日 時	令和2年2月17日（月） 15時00分～16時26分
場 所	宗像市役所3階 第2委員会室
出席者	<p>【委員】大隈義仁（会長）、高島巧、森正彦、日野友和、肴屋篤、神崎秀規、坂本正弘（代理：板波克也、是久和保）、馬場敏彰、大島成晃、早川正史、宮地信裕、原田勝子、棚橋美智子 欠席者：大枝良直（副会長）、桑野通孝 【オブザーバー】河野健之、渡邊俊介（福岡県交通政策課） 中嶋健太郎、高木晴行（西日本鉄道株式会社） 【事務局】高山優徳（商工観光課） 高野勝憲、八木孝平（交通対策課）</p>
報 告	○交代委員、新委員の紹介
議 題	<p>1 宗像市大島における有償バスの運行について 2 路線バス（直方～鞍手～宗像線）の廃止及びその対応方針について</p>
その他	<p>○ふれあいバス及びコミュニティバスの料金改定の検討について ○次回会議の日程について ○次期委員の就任について</p>

区分	発言内容等
事務局 高野課長	開会あいさつ
大隈会長	次第1 会長あいさつ
事務局 八木	<p>次第2 交代委員、新委員の紹介 前回の会議（平成30年10月25日開催）から交代または新たに委員になられた方の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西鉄バス宗像株式会社代表取締役社長の福澤委員の後任に高島委員 ・九州旅客鉄道株式会社赤間駅駅長の北村委員の後任に日野委員 ・福岡県北九州県土整備事務所宗像支所支所長の溜池委員の後任に肴屋委員 ・自由ヶ丘地区コミュニティ運営協議会会長の関野委員の後任に馬場委員 ・日の里地区コミュニティ運営協議会会長の黒川委員の後任に大島委員 ・新任の委員として市民委員の棚橋委員
大隈会長	次第3 審議事項 議題1 宗像市大島における有償バスの運行について 担当課の商工観光課から説明をお願いする。
事務局 高山参事	<p><目的> 平成29年度から3年間運行、継続運行の協議 <現状と経緯> 平成28年度までは市が運行、平成29年度は西鉄バス宗像株式会社による試験運行、平成30年度、令和元年度は現在の形態である西鉄バス宗像株式会社及びみなとタクシー株式会社による共同運行 世界遺産登録から2年が経過し、バスの利用者が減少しているが、大型連休は観光客がまだ多い。 今年度は新たな取り組みとして牧場跡地へ事業者を公募し、景観地の利活用を模索しており、来年度以降も観光客の増加が見込まれると考える。</p>

<p>事務局 高山参事</p>	<p><現在の運行状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線：延長8.6km ・運行系統：1系統（定時定路線） ・営業区域：宗像市大島 ・運送区間：大島ターミナル⇒大島交流館⇒沖津宮遙拝所⇒御嶽山入口⇒砲台跡⇒御嶽山入口⇒沖津宮遙拝所⇒大島交流館⇒物産直売所 ・停留所：6ヶ所 ・運行日：平成30年4月1日から令和2年3月31日まで （12月から2月は運休、3月は春休み期間のみ運行） ただし、市営渡船が荒天等により運行できない場合は運休 ・運行便数：7便/日 ・運行事業者：西鉄バス宗像株式会社及びみなとタクシー株式会社 ・運行車両：西鉄バス宗像株式会社 乗車定員29名（客席18名）、通称「グランシマール」 みなとタクシー株式会社 乗車定員15名（客席14名）、通称「みあれ号」 ・運賃：300円/乗車、800円/日 <p><利用状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度：グランシマールのみ ・平成30年度、令和元年度 大型連休、夏休みの土日祝：グランシマール及びみあれ号 夏休みの平日：グランシマール 通常期の平日：みあれ号 ・令和元年度は利用者が減少している。 <p><令和2年度新規事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・牧場跡地の事業者参入 ・体験型アクティビティの誘致 ・企業誘致 <p><今後></p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者は減少しているが、上記の新規事業を行う予定にしていることも考え、現在の運行形態を変更せず、今後2年間も同様に継続したい。
<p>大隈会長</p>	<p>担当課の商工観光課から説明があったが、質疑等はあるか。</p>
<p>早川委員</p>	<p>グランシマールとみあれ号の運行形態がどのようになっているのか。また、御嶽山の展望台へはタクシーなどで行くことができるのか。</p>
<p>事務局 高山参事</p>	<p>1点目について、グランシマールとみあれ号はどちらも同じルート、運賃である。ただし、平日はみあれ号、土日祝日等はグランシマール、大型連休等は両方で運行している。</p> <p>2点目の御嶽山については、昨年度、展望台が整備されている。以前もこの会議で協議させてもらったが、展望台までルートを延ばすと7便から6便に減便し、利便性が低下するとともに、1便あたりの乗客数が増え、積み残しが発生する可能性がある。また、仮に展望台にバスで行くことができるようになったとしても、そこで次の便まで時間を過ごすことが難しい。タクシーで行くことは可能なので、タクシーを利用していただきたいと思っている。</p>
<p>高島委員</p>	<p>福岡市西区の能古島のアイランドパークについて、花が多く植えられており、それを目当てに観光客が多く訪れている。花を植えることは一例ではあるが、大島でも長い将来を見据えて、リピーターが確保できるよう長期にわたって訪れてくれるような取り組みをしてはどうかと思っている。</p>
<p>事務局 高山参事</p>	<p>大島でもコスモス等を植えてはいるが、朝鮮アサガオが根付いており、コスモスがきれいに咲いてくれないのが現状である。また、能古島ではアスレチック等を整備しているとのことで、大島でもそのようなものを検討する必要があると思っている。コンサート等については、昨年5月に「砂浜映画館」というものを実施している。大きな反響があったので、今後もこのようなイベントを定期的に実施していきたいと思っている。</p>

大島委員	今年の4月から「花いっぱい運動」がなくなると市から聞いているが、大島に関しては「花いっぱい運動」を継続して、観光客が訪れるようにしてはどうかと考えている。
事務局 高山参事	花を提供いただいている正助村にも相談してみたいと思う。現在、森林組合に委託し、植えてもらっているが、定着はしていないので、専門家の意見を聞きながら継続していきたいと思う。
早川委員	バスの運行ルートの上に食事処はあるのか。
事務局 高山参事	世界遺産登録前までは1、2店舗しかなかったが、登録後は新規出店補助制度を創出し、3、4店舗は新たに店舗が開業している状況である。
オブザーバー 河野係長	今回の観光バスに関しては、観光客の利用を想定していると思うが、大島住民の交通手段はどのようなものがあるのか。
事務局 八木	大島にはタクシーがあり、大島住民はそのタクシーを利用していると思う。補助については、70歳以上の高齢者を対象とし、初乗り運賃に対し200円を差し引いた額を補助している。
大隈会長	その他、質疑等はないか。(一同発言なし) それでは、議題1の宗像市大島における有償バスの運行については事務局の提案を承認することでよいか。(異議なし)
大隈会長	次第3 審議事項 議題2 路線バス(直方～鞍手～宗像線)の廃止及びその対応方針について 担当課の交通対策課から説明をお願いします。
事務局 八木	<p><廃止の申出内容> 西鉄バス筑豊株式会社から令和2年9月30日をもって廃止する旨の申出があった。利用人数の減少などによる収支の悪化に加え、ここ数年来の慢性的な乗務員不足が最大の要因である。</p> <p><代替策の検討> ○路線バスでの代替 西鉄バス宗像株式会社より路線バスで代替策を捻出する余力がないと報告を受け、市として、路線バスでの代替を断念している。</p> <p>○コミュニティバスの見直し 地元の吉武地区では路線バスの「平山口」、「グローバルアリーナ」以外のバス停はコミュニティバスのバス停が近くにある。この2つのバス停を通るように運行経路を変更することになると、減便が避けられず、利用者の利便性が低下してしまうことになる。また、市としてコミュニティバスの台数を1台増やしての対応は、他地区との平等性が確保できないことから実現は難しいと考えている。以上のことより、路線バスを補完するため、コミュニティバスの便数が減ったとしても路線を変更するのか、現状のまま運行するのか、判断が難しい。</p> <p>○デマンド型バスへの移行 路線バスの廃止に伴い、その代替策を講じるとともに、利用者の利便性を向上することを目的に、現行のコミュニティバスからAIを活用したデマンド型バスへの移行を検討し、地元の理解を得ることを目的に説明会を計5回実施した。その後、地元への説明を経て、吉武地区の住民が現状のコミュニティバスに満足していること、デマンド型バスへ移行した場合、必ず予約が必要になり、それに対する理解が得られないことを理由に吉武地区コミュニティ運営協議会より現行のコミュニティバスからデマンド型バスへの移行については見送る旨の報告を受けた。</p> <p><今後の対応方針> 市としても地元の意向を尊重し、路線バスが廃止された以降も当面の間、現行のコミュニティバス(運行経路の見直しもしない)で対応していくこととする。</p>

オブザーバー 中嶋課長	西鉄バスの乗務員不足の現状やその現状を解消するための取組内容、また、乗務員不足の影響で路線バスが廃止になった経緯等について補足説明
大隈会長	担当課の交通対策課及びオブザーバーの西日本鉄道株式会社から説明があったが、質疑等はあるか。
森委員	現在、アイランドシティでデマンド型バスを導入しているということだが、導入する前は交通機関がなかったのか。また、デマンド型バスを利用する方はどのような年齢層が多いか。
オブザーバー 中嶋課長	デマンド型バスを導入する前は千早駅に行く路線バスが運行していた。アイランドシティでは急速に人口が増加しており、それに対応するため、デマンド型バスを導入した経緯がある。交通機関の一部を担っている事業者として、今後の公共交通を鑑み、新たな交通機関も担っていく必要があると考えおり、今回、ある程度、利用が見込める地区としてアイランドシティで実証実験を行っているところである。また、利用する年齢層については、アイランドシティが子育て世帯が多い地区なので、30～40代の利用が多いが、50代～80代の方も利用している。
森委員	吉武地区でコミュニティバスを利用している方は高齢者が多い。デマンド型バスのシステムはいいものであると思っており、将来的には移行していかなければならないと考えているが、現状、デマンド型バスはアイランドシティのような若い世代の人が利用できる運行形態だと思うので、吉武地区のような高齢者が多い地区ではコミュニティバスのような高齢者にあわせた運行形態にしなければ、利用されないことになってしまうと思う。
大島委員	現状、乗客がいないから減便し、減便されたから乗客がいなくなるように感じている。世代として現在70代前半の方が多く、あと5、6年経つと免許返納者が急増し、路線バスの必要性が高まるので、西鉄バスはそのことを考えて欲しい。
原田委員	他の地域ではタクシーを予約するアプリもあるようだが、タクシー事業者として導入の可能性はあるのか。
森委員	現状ではタクシー利用者の半分以上が高齢者であり、その高齢者は病院の受付から電話で予約してもらうことが多く、スマートフォンや携帯電話を持っていない。タクシーの予約アプリを導入しても、アプリを使った予約が少ないと思うので、導入することは難しいと思う。
高島委員	バス事業者は運行に大きな経費がかかるので、それを維持していくことは大変なことであると感じている。今後はどの運行事業者もそうだと思うが、運転手不足が急速に進んでいくと思うので、運行事業者全体で協力しながら公共交通を維持していかなければならないと思っている。
大隈会長	その他、質疑等はないか。（一同発言なし） それでは、議題2の路線バス（直方～鞍手～宗像線）の廃止及びその対応方針については事務局の提案を承認することでよいか。（異議なし） 今後の流れについて、交通対策課から説明をお願いします。
事務局 高野課長	今後、代替策については、福岡県バス対策協議会に報告することになる。また、西鉄バスからは廃止に関する正式な届出が運輸局に提出されることになり、それを受け、廃止決定となる。
大隈会長	次第4 その他 ふれあいバス及びコミュニティバスの料金改定の検討について事務局から説明をお願いします。
事務局 八木	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、ふれあいバス・コミュニティバスの運賃200円、高齢者等は100円 ・利用率は高齢者が約80% ・消費税増税のいずれのタイミングでも値上げはしていない ・平成30年度の実績を説明 ・適正な受益者負担の観点から今後運賃の値上げについて検討を行っていく。 ・タイミングとしては次回の時刻表改定時（時期は未定）に値上げをしたい。

大隈会長	事務局から説明があったが、質疑等はあるか。
早川委員	大切なことは公共交通が確保されることだと思うので、運賃が安すぎて収入が少なく、路線バスの運賃と解離があるということであれば、値上げは仕方がないと思っている。値上げの方法として一律で値上げするのか、距離により運賃を設定するのか検討していただきたいと思う。
大隈会長	次第4 その他 次回会議の日程及び次期委員の就任について 事務局から説明をお願いします。
事務局 八木	<p><次回会議の日程></p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催時期は未定、議題が生じれば必要に応じて開催 <p><次期委員の就任></p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月には人事異動、コミュニティ会長は6月頃の総会時期に変更その時期に変更になっているか確認をする。 ・現在の委員の任期は令和2年10月1日時期が近づいてきたら次期委員の就任について相談させていただく。
大隈会長	以上ですべての事項が終了したが、全体を通して何かないか。（一同発言なし） 他になれば、これをもって本日の会議を終了する。

(以上)